

現場からみた「子どもの貧困」対策

～行政・地域・学校の現場から～

はじめに 2つの調査研究からみえてくるもの

小沢 修司（京都府立大学 副学長 公共政策学部 教授） 4

第1部 子どもの貧困対策に取り組む自治体・地域の先進事例から 9

第1章 情報がつなぐ、情報でつなぐ子どもの未来

—箕面市の取り組み—

杉岡 秀紀 10

第2章 親子の孤立をときほぐす包摂社会

—南風原町民生部こども課の「子どもの孤立」対策—

朝田 佳尚（京都府立大学 公共政策学部 准教授） 18

第3章 文化の変容を目指す「下から」の多角的連携

—こどもソーシャルワークセンターの地域活動—

朝田 佳尚 30

第4章 NPOによるアウトリーチと行政による教育政策が

クロスする子どもの貧困対策 —佐賀県・武雄市の取り組み—

杉岡 秀紀 40

第5章 子どもの貧困対策に取り組む先進事例の分類と対策の方向性

朝田 佳尚 49

第2部 「学校プラットフォーム」とスクールソーシャルワーカー 57

第6章 京都府におけるスクールソーシャルワーカー配置の現状と課題

久木山信光（京都府立大学大学院 公共政策学研究科 博士前期課程） 58

第7章	子どもの包括的支援の「プラットフォーム」に 学校がなりうるために	長谷川 豊（京都府立大学 公共政策学部 准教授）	73
おわりに		小沢 修司	87
《資料》	京都地域未来創造センター概要		91